

**令和4年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 都市交通 部 みどり公園 室 みどり自然 課

1. 基本情報

401

施設名	伊丹市立みどりのプラザ		
施設の設置目的	市民に憩いの場を提供するとともに、緑化の啓発及び園芸等の振興により、みどり豊かなまちづくりを推進する。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 環境・都市基盤 施 策： 公園・緑地・生物多様性 実施施策： 緑化の推進および生物多様性の保全		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 荒牧みどり推進協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市荒牧南2丁目15番23号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	年間入館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	緑化啓発に関心を持つ関心度を表す。	
	今年度の目標値	50,000	今年度の実績値 43,025

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H30	R元	R2	R3	R4(上期)	R4(通期)
	来館者数 (人)		38,595	39,380	43,760	19,545	23,120	29,830
貸し室稼働率 (%)			0	0	0	0	0	0
講座開催回数 (回)		26	13	23	10	17	12	26
講座参加者数 (人)		529	207	464	126	176	181	337

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

区分		令和2年度(2020)	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)	3ヵ年平均	
収入	使用料収入	0	0	0	0	
	事業収入	253	316	404	324	
	その他	0	0	0	0	
	指定管理委託料	18,963	18,724	19,148	18,945	
	①合計	19,216	19,040	19,552	19,269	
支出	維持管理	光熱水費	1,291	1,235	1,490	1,339
		清掃等委託料	482	429	428	446
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	400	400	400	400
	運営	人件費	11,971	11,992	12,246	12,070
		事業等経費	1,725	1,714	1,819	1,753
		その他	3,299	3,218	3,170	3,229
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	19,168	18,988	19,553	19,236		
純収支(①-②)		48	52	△1	33	

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		H29	H30	R元	R2	R3	R4
	市の収入	2	2	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	2	2	0	0	0	0
	市の支出	15,888	16,476	18,813	18,963	18,724	19,148
	(内、指定管理委託料)	15,888	16,476	18,813	18,963	18,724	19,148
実質経費(歳出-歳入)	15,886	16,474	18,813	18,963	18,724	19,148	

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理 体制等 に関する 事項	維持管理業務 の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	毎朝、園内を巡回し清掃を行っている。 2週間に1回設備等の点検を実施。備品は台帳を作成し、適切に管理している。修繕業務は市と協議し、計画的に実施している。	B	館内・館外とも清掃が行き届き、清潔に保たれている。備品等は、台帳を整備し適切に管理されている。また、施設の修繕においても、市と協議しながら必要に応じ適切に実施している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
職員配置など の実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	必要な人員を配置し、特に繁忙期は、2週間に1回運営会議を実施し、情報共有に努めている。	B	繁忙期には、配置人員を増やすなど、適切な配置が行われ、体制が整っている。	
	職員研修は、計画どおり実施しているか。	B				
	防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B				
防犯・防災対策への 取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急連絡網を作成するとともに、定期的に避難訓練を実施。AEDの確認も毎日実施している。	B	緊急時の連絡網を作成し、市への連絡も速やかである。避難訓練も適宜実施している。	
	避難訓練を実施しているか。	B				
運営等 に関する 項目	サービス向上への 取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	年2回利用者満足度調査を実施し、結果を運営に活かすよう努めている。苦情に関しては、市と連携し迅速に対応している。	B	情報提供を積極的に行うなど、サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っている。苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
事業等の実施 状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	来館者数の増加に向け、毎年事業内容を見直し、新しい展示・講習会も積極的に開催している。	B	緑化啓発のための展示や講習会等を計画通り実施している。	
	施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B				
個人情報保護・ 情報公開への 取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報等の取り扱いには、適切に行っている。ホームページや広報・SNSにてイベントやバラの開花情報を積極的に提供している。	B	申請書類や利用者情報など適切に管理している。ホームページのリニューアルや広報等を活用し、利用者への積極的な情報提供を行っている。	
	利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B				
	ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A				
収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	経理処理は税理士のチェックを受けるなど適切に行っている。	B	収支計画に基づき、適正に運営されている。	
	経理処理は、適切に行っているか。	B				

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。
「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。
「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	清掃回数や展示・講座回数は、仕様書を十分に満たすとともに、ホームページの更新・情報提供を積極的に行っており、協定書・仕様書に基づいた適正な施設の管理運営が行われている。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。
「B」=取組状況の水準が普通である。

「A」=良好である又は成果があった。
「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和4年10月15日～令和4年11月20日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	職員の対応はいかがですか。 →たいへん良い37% 良い27%	丁寧な対応を心掛けるとともに、必要な人員配置やミーティング等で情報共有を行うことで適切に対応するよう取り組む。
	講座・展示等の内容には満足していますか。 →たいへん満足48% 満足38%	
22	機会があれば今後も利用したいと思いますか。 →利用したい73%	気持ちよく施設を利用できるように敷地全体を清潔に管理するとともに、丁寧な対応を心掛ける。また、魅力のある講座・展示の企画に取り組む。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	